

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第2回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	東広島市 (34212)
地域名 (地域内農業集落名)	竹仁地区 (新開、中組1、中組2、下組、市組、公領、郷谷1、郷谷2、宮郷1、宮郷2、宮郷3、天神1、天神2、下の谷1、下の谷2)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	266.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	209.2 ha
② 田の面積	214.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	52.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	31.8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹仁地区は、大部分が昭和62年に完了した竹仁地区ほ場整備事業により基盤整備を実施した水田地域であり、高齢化の進行による将来的な農地保全への危機感があることから、下竹仁(郷谷)地域において地域の話し合いに基づき平成19年に農事組合法人竹仁の郷を設立したほか、個人の担い手を中心に農地の集積を図っている。</li> <li>・概ね地区内全域において、中山間地域等直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金事業に取り組み、共同での営農や農地等の保全管理に努めているが、高齢化が進み、離農者の増加や共同活動の人員減少の進行が見込まれる。</li> <li>・令和6年1月に実施した今後の農業経営に係る意向調査では、回答者の経営面積174haのうち、71%が現状維持又は規模拡大意向であった一方、後継者のいない経営体が63%に上る等、今後の担い手の不足と耕作放棄地の増加が懸念される状況にある。また、地区の現状として「高齢化の進行」の回答が多かったほか、今後必要な取組みとして「有害鳥獣対策」が最多となり、次いで「担い手の確保」、「作業委託」、「共同営農」、「スマート農業」となっていた。</li> </ul>
---

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、水稻を主要作物とするほか、地域の特産品であるエゴマを含め、園芸作物の栽培推進を図る。</li> <li>・多面的機能支払交付金事業による「共同機械利用制度」の運用により、営農が困難な農家の支援を行い、地域全体で資源保全管理を維持する。</li> <li>・グループ営農団体の組織化により薬剤散布など共同作業の体制構築を図る。</li> </ul>
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・地区内全域の農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地が農業上の利用が行われる区域とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18.7	%	将来の目標とする集積率
			50.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・農地中間管理機構を活用して、農事組合法人、認定農業者や拡大意向の経営体を中心に地域事情を考慮しながら団地面積の拡大、農地集積を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・規模縮小や離農を検討する農家があった場合は、農業委員や農地利用最適化推進委員と連携し、法人等の担い手や拡大意向のある経営体に集積・集約化することにより、耕作放棄地の発生防止に取り組む。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・農業をリタイヤ・経営転換する者は、目標地図に基づき、農地中間管理機構を通じて農地の貸借を行う。
(3)基盤整備事業への取組
・前回の基盤整備事業から40年以上が経過しており、ほ場の再整備について地域での話し合いを通じて検討を行う。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・意向調査において、新規就農者や企業への農地貸付けに前向きな回答が70%と高かったことから、地域内での受け手のない場合は、他の地域から担い手の受入れを検討する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・委託により効率化が見込まれる農作業については、必要に応じて、作業の委託を行う。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣害の被害が拡大しないよう防護柵等の設置及び適切な点検・管理をを行うとともに、活動範囲が拡大しないよう、荒廃農地などの発生防止に取り組む。
- ②地区内で有機農業に取り組む生産者がいることから、生産の拡大や有機農家の受入れを図る。
- ③ドローンによる肥料散布や防除に地区内で連携して取り組むことにより、農作業の省力化を図る。
- ⑦多面的機能支払交付金事業に継続して取り組み、農家に限らず非農家を含む地域全体で集落内の農地の保全や農業用施設(水路・農道)の維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計		92経営体		131.4 ha	0 ha		131.4 ha	0 ha	

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。





属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
65	利用者	水稲、野菜	0.5 ha	ha	水稲、野菜	0.5 ha	ha	桃	
66	利用者	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	桃	
67	利用者	水稲、野菜	0.5 ha	ha	水稲、野菜	0.5 ha	ha	桃	
68	利用者	水稲、野菜	0.5 ha	ha	水稲、野菜	0.5 ha	ha	桃	
69	利用者	水稲、野菜、小豆	0.5 ha	ha	水稲、野菜、小豆	0.5 ha	ha	桃	
70	利用者	花き	0.4 ha	ha	花き	0.4 ha	ha	桃	
71	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	桃	
72	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	桃	
73	利用者		0.3 ha	ha		0.3 ha	ha	桃	
74	利用者	野菜	0.3 ha	ha	野菜	0.3 ha	ha	桃	
75	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	桃	
76	利用者	水稲、野菜	0.3 ha	ha	水稲、野菜	0.3 ha	ha	桃	
77	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	桃	
78	利用者	野菜	0.3 ha	ha	野菜	0.3 ha	ha	桃	
79	利用者	野菜	0.3 ha	ha	野菜	0.3 ha	ha	桃	
80	利用者		0.3 ha	ha		0.3 ha	ha	桃	
81	利用者	水稲、エゴマ	0.3 ha	ha	水稲、エゴマ	0.3 ha	ha	桃	
82	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	桃	
83	利用者		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	桃	
84	利用者		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	桃	
85	利用者	野菜	0.2 ha	ha	野菜	0.2 ha	ha	桃	
86	利用者	水稲、野菜	0.2 ha	ha	水稲、野菜	0.2 ha	ha	桃	
87	利用者		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	桃	
88	利用者		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	桃	
89	利用者		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha	桃	
90	利用者		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha	桃	
91	利用者		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha	桃	
92	利用者		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha	桃	